

「国際知的財産保護フォーラム」の設立について

平成14年4月10日

経済産業省

1. フォーラムの背景と目的

近年、アジア地域を中心に我が国企業製品の模倣品等が氾濫し、我が国企業の活動に深刻な影響を及ぼしている。業種や被害の状況も多岐にわたり、個々の企業・団体の取組だけでは不十分な状況となっている。

このため、政府と産業界が連携して行動することが不可欠であり、官民一体となった模倣品等への対策の強化を行うため、「国際知的財産保護フォーラム」を設立することとなった。

2. フォーラムの組織と今後のスケジュール

4月16日の発足会合において、以下の事項を決定する予定。

(1) 組織

座長：森下洋一 松下電器産業会長

事務局：(社)発明協会

参加企業・団体：135(56団体、79社)

(2) 今後のスケジュール及び主なプロジェクト

発足会合・第1回総会

4月16日(火)(14:00 ホテル・オークラ メイプルルーム)

主なプロジェクト

- ・模倣品に問題に関する産業界からの提言
- ・外国政府への模倣品対策強化要請
- ・情報交換・調査研究
- ・人材育成協力